

岩木山の火山活動解説資料（平成 26 年 11 月）

仙台管区気象台
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 1）

百沢東（山頂の南東約 4 km）に設置してある遠望カメラによる観測では、噴気は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況（図 2）

火山性地震及び火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動の状況（図 3、図 5）

火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。



図 1 岩木山 山頂部の状況（11 月 21 日）

百沢東（山頂の南東約 4 km）に設置してある遠望カメラの映像です。

この火山活動解説資料は、仙台管区気象台のホームページ（<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>）や、気象庁ホームページ（<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成26年12月分）は平成27年1月13日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、弘前大学のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図50mメッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平23情使、第467号）。

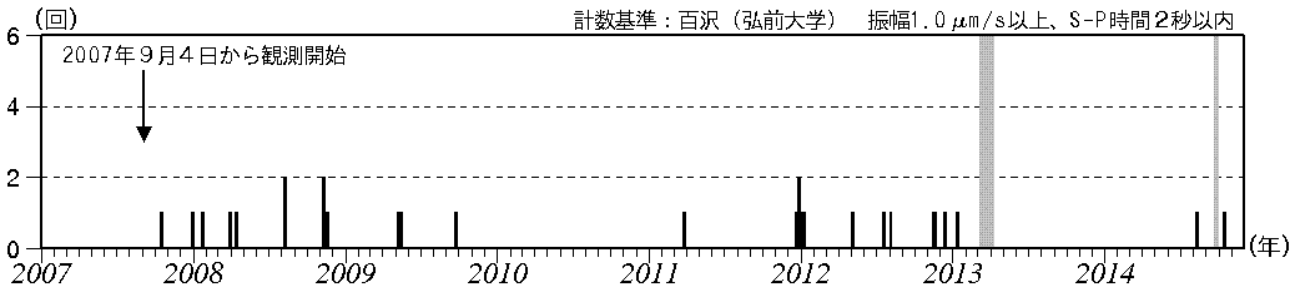


図2 岩木山 日別地震回数 (2007年9月～2014年11月)

- ・弘前大学からのデータ提供により、2007年9月4日から観測を開始しています。
- ・2013年3月6日～4月9日及び2014年9月23日～30日 (図の灰色部分) は機器障害のため欠測となっています。

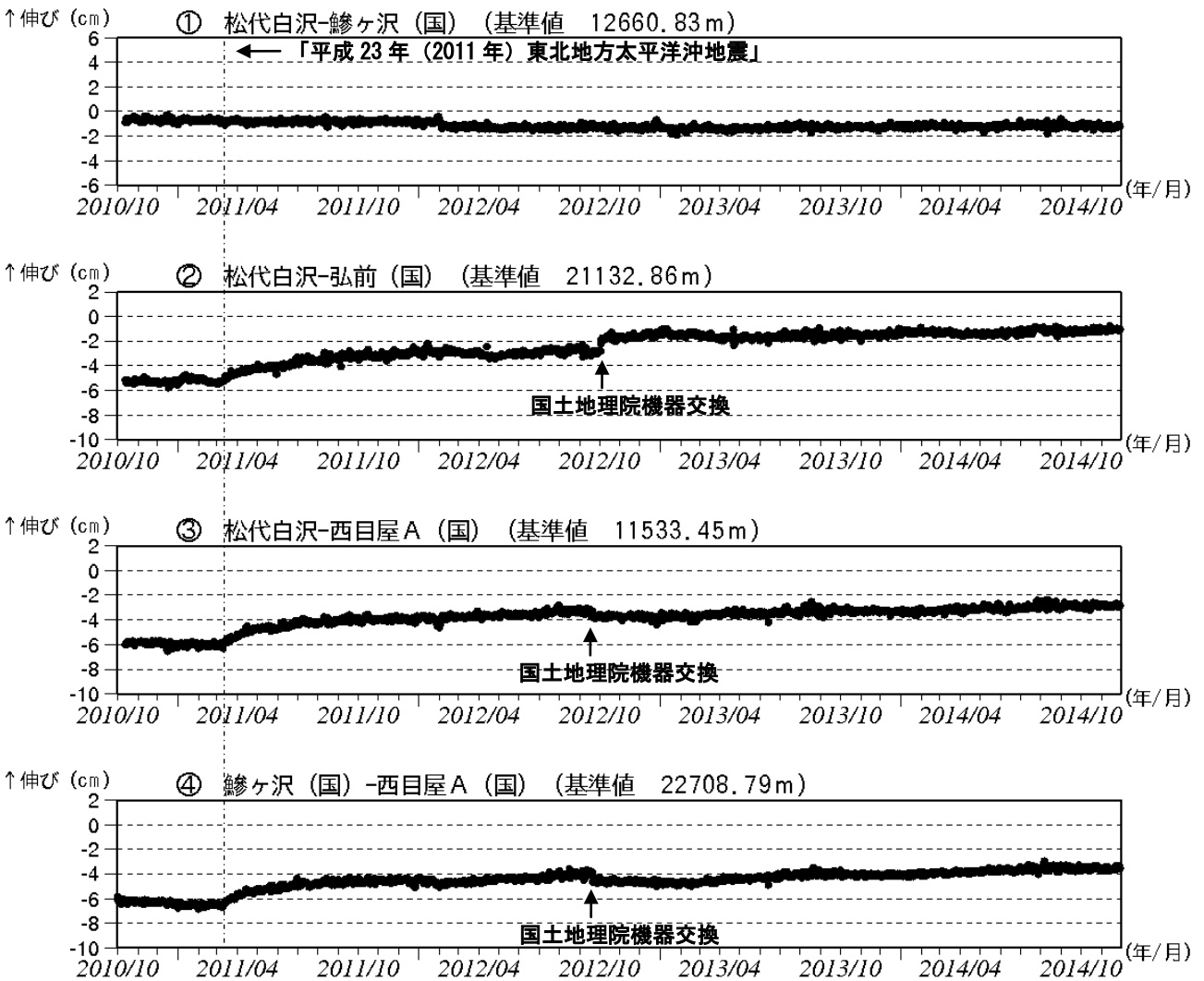


図3 岩木山 GNSS¹⁾ 基線長変化図 (2010年10月～2014年11月)

- 1) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。
- ・2011年3月11日以降の伸びの傾向は、東北地方太平洋沖地震による影響であり、火山活動によるものではないと考えられます。
 - ・東北地方太平洋沖地震に伴うステップを補正しています。
 - ・①～④は図5のGNSS基線①～④に対応しています。
 - ・グラフの空白部分は欠測を表しています。
 - ・各基線の基準値は補正等により変更する場合があります。
- (国) : 国土地理院

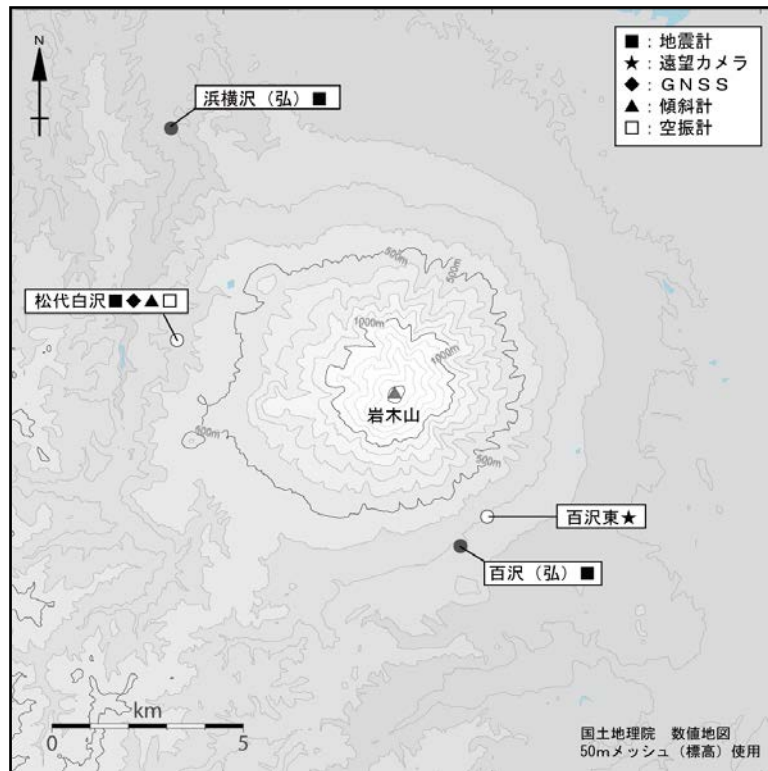


図 4 岩木山 観測点配置図

小さな白丸 (○) は気象庁、小さな黒丸 (●) は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

(弘) : 弘前大学

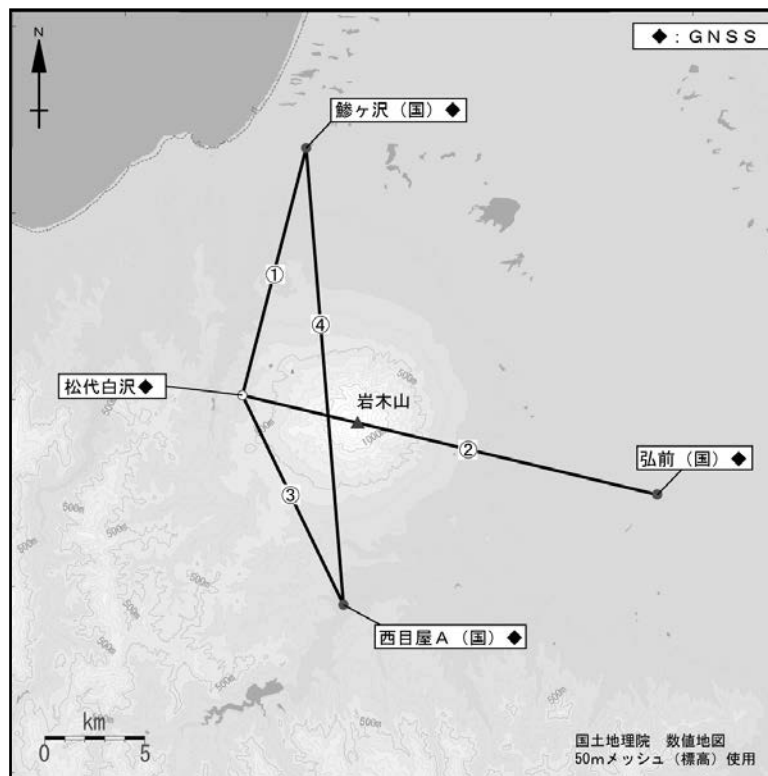


図 5 岩木山 GNSS 観測点配置図

小さな白丸 (○) は気象庁、小さな黒丸 (●) は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

(国) : 国土地理院